

安 全 報 告 書

(2022 年度版)



北近畿タンゴ鉄道株式会社

1 はじめに

鉄道事業再構築による京都丹後鉄道の上下分離後、令和4年度で8年が経過しました。

この間、鉄道施設、車両などを保有する弊社は、国や沿線自治体から御支援の下、それらの整備に懸命に取り組んできましたが、平成28年9月の沿線での落石発生、平成29年から2年連続の豪雨や台風の自然災害により大きな被害を受け、その復旧にも努めてきました。その一方、令和2年度末から世界的に広まった新型コロナウイルス感染拡大の影響により、弊社は大きく影響を受けなかったものの、運行会社のWILLER TRAINS（株）（以下「WT」という。）は緊急事態宣言等の発出など法的措置による外出制限等で大きく影響を受け乗車人数や売上高等、厳しい状況が続いております。しかし、今年度においては行政としての従前の対応を緩和する動きもでてきており、次年度においては現在の「法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み」から「個人の選択を尊重し、国民の自主的な取組をベースとしたもの」に変更される運びとなり、営業面において容易には改善できないまでも徐々に回復しつつあると言えます。

京都丹後鉄道は、国や沿線自治体の御支援の下、弊社とWTとが連携し、乗車人数の増を目指して、一体となって取組を進めるとともに、弊社としては、その第三種鉄道会社としての役割である基盤整備に努め、安全な運行を支援してまいりますので、皆様の御理解と御支援をよろしく申し上げます。

この報告書は、鉄道事業法に基づき輸送の安全確保の取組や安全にかかわる情報を公表するものです。御一読くださり、御意見をいただければ幸いです。

2 安全に関する基本方針

社員一同安全第一の意識を持って、安全管理規程をはじめ各種規程を遵守するとともに、安全に関する行動規範に基づき、社内に安全風土、安全文化を構築します。

基本方針

当社は、安全に関する基本的な方針を次のように掲げ、社長以下社員全員に安全に係る行動規範として周知・徹底しています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。

- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故、事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事態が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を取ります。
- (6) 情報はもれなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

3 「安全への取組み」について

上下分離による鉄道事業再構築事業8年目の令和4年度も、鉄道施設等を保有する第三種鉄道事業者として、運行事業を担う第二種鉄道事業者のWTとの間で締結した「鉄道施設等の使用及び管理等に関する契約書」に基づき、設備投資事業を行うとともに、鉄道施設及び車両の維持修繕を委託して実施しました。

鉄道施設の保守管理は当社が主体であることから、両社間で緊密な連携を図り、疑義あるごとに第二種鉄道事業者へ指示を行うとともに、毎月の実施状況報告を受けて安全性を確認しています。また、四半期毎に施設・電気・車両・財務の各種検査・補修状況・経費の執行状況の詳細な確認検査を行い、その都度、改善等があり、期限を設けて改善するよう指示した事項については、改善報告により、その内容を確認しています。

さらに、外部有識者により構成する「安全評価外部委員会」（令和4年10月14～15日、令和5年3月1日（臨時）及び令和5年4月6日に開催）及び沿線自治体等と安全に関する意見交換を行う「安全連絡協議会」（令和4年10月24日WEBで開催）において、更なる安全の向上を図るための評価・助言を受けて輸送の安全確保に万全を期しています。

【参考】

【第14回 安全評価外部委員会】

開催日：令和4年10月14日（金） 15:00～16:30

令和4年10月15日（土） 9:00～12:00

開催場所：（14日）宮津駅ターミナルセンター多目的ルーム

（15日）現地確認

概要

- ・令和4年度（8月末現在）運転事故等の発生状況（WILLER TRAINS(株)）
- ・設備修繕等の現状関係（WILLER TRAINS(株)）

【臨時安全評価外部委員会】

開催日：令和5年3月1日（水） 9:30～11:10

開催場所：WEB会議

概要

- ・令和7年度から令和16年度までの設備投資計画（北近畿タンゴ鉄道株）

【第15回 安全評価外部委員会】（令和4年度計画分）

開催日：令和5年4月6日（木） 15:00～17:00

開催場所：WEB会議

概要

- ・令和4年度運転事故等の発生状況（WILLER TRAINS株）
- ・設備修繕等の現状関係（WILLER TRAINS株）
- ・令和5年3月1日臨時安全評価外部委員会（要旨）（北近畿タンゴ鉄道株）

(1) 令和4年度の設備投資事業

国、京都府、兵庫県など沿線自治体の支援を受け、施設の改良・更新を行い、設備の保安度向上を図りました。

設 備	項 目	実 施 内 容
信 号	電気転てつ器更新	東雲駅 2組
	保安設備(警報機・遮断機等)更新	宮津～栗田間 城東踏切
	変電所設備(高圧受電設備)更新	西舞鶴運転所、福知山運転所
線 路	コンクリートマクラギ化	峰山～網野間、夕日ヶ浦木津温泉～小天橋間 小天橋～かぶと山間、久美浜～コウトリの郷間 合計1203本
	合成マクラギ化	丹後由良～栗田間、与謝野～京丹後大宮間 京丹後大宮～峰山間、網野～夕日ヶ浦木津温泉間 5橋梁 合計281本
	トンネル改良(覆工補強)	喜多～辛皮間(第一辛皮トンネル) 辛皮～大江山口内宮間(第二辛皮、板葉トンネル)
	トンネル改良(セントル改良)	かぶと山～久美浜間(第一東山トンネル) 久美浜～コウトリの郷間(馬路トンネル)
	橋梁ペイント塗替	京丹後大宮～かぶと山間 21橋梁
	軌道道末砕石化	宮津～天橋立間、岩滝口～与謝野間
防 護	鹿さく新設	丹後由良～栗田間、夕日ヶ浦木津温泉～小天橋間、大江山口内宮～二俣間
	線路側溝改良、法面固定	四所～東雲間
	排水設備改良	峰山～網野間
電 路	木柱のコンクリート柱化	かぶと山～久美浜間、久美浜～コウトリの郷間、コウトリの郷～豊岡間 合計45本
そ の 他	マルチプルタイタンパー更新	1編成購入、解体

設 備	項 目	実 施 内 容
車 両	車両設備	特急用エンジン・普通車用エンジン 各2基
車 両 電気設備	車両更新	キハ85形式 (中古) 車両購入 2両 エクスプローラ解体 3両
	車両保存費	全般検査 (普通車両 2両) 重要部検査 (特急車両6両、普通車両3両)
	発動発電機更新(国庫対象外)	四所、東雲、栗田、京丹後大宮、与謝野、網野の各駅 (6基)

(2) 令和5年度の設備投資計画

国、京都府、兵庫県など沿線自治体からの支援により、施設の改良・更新を行って設備保安度の向上を進めてまいります。

設 備	項 目	実 施 内 容
信 号	電気転てつ器更新	宮津駅、大江山口内宮、荒河かしの木台駅 6基
	保安設備(警報機・遮断機等)更新	京丹後大宮～峰山間 新町踏切
	踏切電気しゃ断機更新	西舞鶴～かぶと山間 16踏切 (26組)
通 信	通信ケーブル新設	大江～福知山間
線 路	コンクリートマクラギ化	西舞鶴～四所間、与謝野～京丹後大宮間、網野～夕日ヶ浦木津温泉間、久美浜～コハリの郷間 合計903本
	合成マクラギ化	四所～東雲間、峰山～網野間、網野～夕日ヶ浦木津温泉間、かぶと山～久美浜間、久美浜～コハリの郷間、コハリの郷～豊岡間 10橋りょう 合計266本
	トンネル改良 (覆工補強)	喜多～辛皮間 (小田・普甲トンネル)
	トンネル改良 (セントル改良)	西舞鶴～四所間 (楠祢寺トンネル)、丹後由良～栗田間 (権太山トンネル)
	軌道道床砕石化	天橋立構内、与謝野構内、かぶと山～久美浜間
	橋りょうペイント塗替	与謝野～京丹後大宮間、京丹後大宮～峰山間 11橋梁
	橋りょうコンクリート補強	喜多～辛皮間 (第二大手川橋りょう)、大江山口内宮～二俣間 (第2二俣架道橋)、大江高校前～大江間 (河守高架橋)
	踏切道改良	四所～東雲間 (第二水間踏切)、宮津構内 (宮津踏切)、天橋立～岩滝口間 (第二桜山踏切)
電 路	木柱のコンクリート柱化	小天橋～かぶと山間、かぶと山～久美浜間、コハリの郷～豊岡間 45本
	き電線絶縁用がし更新	辛皮～大江山口内宮間 (栃葉トンネル)、大江山口内宮～二俣間 (内宮トンネル)、二俣～大江高校前間 (二俣・金屋トンネル) 公庄～下天津間 (第一公庄・第二公庄・日藤・千石山トンネル)、下天津～牧間 (下天津トンネル)、牧～荒河かしの木台間 (狭間トンネル) 598組

設 備	項 目	実 施 内 容
電 気 設 備	発動発電機更新 (国庫対象外)	西舞鶴、宮津、天橋立、峰山、小天橋、久美浜の各駅 (6基)
車 両	車両設備	特急用 エンジン 2基 変速機 1基 普通用 エンジン 1基 変速機 1基
	車両保存費	全般検査 (特急車両 4両 普通車両 2両) 重要部検査 (特急車両 2両 普通車両 2両)

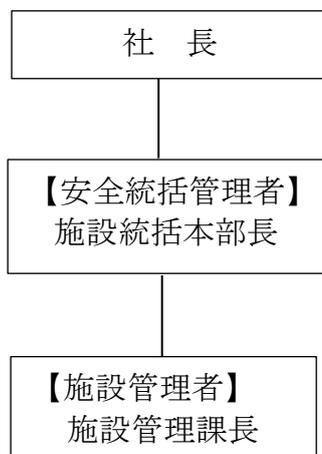
4 令和4年度「安全に関する状況」について

令和4年度における当社施設の保守管理において、第三種鉄道事業者として報告すべき不具合、事故の発生はありませんでしたが、令和5年1月29日、網野～夕日ヶ浦木津温泉走行中の5082D列車（久美浜発京都行）が倒木と接触する事象が発生しました。倒木については速やかに撤去を行うとともに、当該法面は応急工事により伐採を行ない同事象が発生しないよう処置を行ないました。また、恒久的な処置については令和6年度に計画をいたしております。

5 安全管理体制

社長を最高責任者とし、それぞれの管理者の責務及び権限を明確にしたうえで、それぞれが役割を担い、安全を推進します。

(1) 安全管理体制



(2) 管理者の役割

役 職	役 割
社 長	全社的な安全管理体制の確保及び安全意識の徹底を図り、輸送の安全の確保に関する最終責任を負う。
安全統括管理者 (施設統括本部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
施設管理者 (施設管理課長)	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。

安全報告書の内容や当社の取組みについて、御意見をお寄せください。

連絡先 北近畿タンゴ鉄道株式会社

電 話 0772-25-1679

FAX 0772-22-8141

時 間 月～金 9:00～18:00(土・日・祝日を除きます。)